

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	13	現在身体拘束、虐待防止のマニュアルがなく、具体的な対応方法などの理解が不十分である。	職員全員が身体拘束、虐待防止を理解し具体的な対応などが身についている。	・身体構想、虐待防止マニュアルの作成 ・内部研修を行い実践的な対応などを身につける	12ヶ月
2	35	水害に対する対策、避難方法が不十分である。	職員全員が水害時の対策、避難方法、連絡方法などが身についている。	・再度マニュアルを確認し、毎月の避難訓練に取り入れ全職員が方法などを身につける	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。